

技能評価システム移転促進事業 (SESPP)

事業実施報告書【カンボジア】

担当講師	松本 祥孝（関西職業能力開発促進センター）
実施期間	2025 年 7 月 14 日（月）～ 7 月 17 日（木）
実施場所	カンボジア王国 プノンペン市 カンボジア国立ポリテク大学（NPIC）
研修	競技課題採点・評価方法セミナー（AMM）
実施職種	情報ネットワーク施工

2025 年 8 月

結果概要

1. 対象者数：エキスパート 7 名 / 修了者数 7 名

競技者 3 名 / 修了者数 1 名

オブザーバー 2 名

2. 日程

日時	指導内容
7 月 14 日 (月) 8:30～16:30 (全て現地時間)	① 開講式 ② 光スピード競技 (競技の説明、準備作業、練習、評価法) ③ Wi-Fi 課題 (競技の概要、課題作成、部材選定)
7 月 15 日 (火) 8:30～16:30	① 光スピード競技の準備 ② 光スピード競技の実施、評価 ③ Wi-Fi 課題作成
7 月 16 日 (水) 8:30～16:30	① 光課題 (一部) の実施 ② 光課題 (一部) の実施、評価 ③ メタル課題 (一部) の実施 ④ メタル課題 (一部) の実施、評価
7 月 17 日 (金) 8:30～11:30	① Wi-Fi 課題の実施 ② Wi-Fi 課題の実施、評価 ③ 片付け、閉講式

3. 講評

本年 8 月に実施される ASEAN 競技大会において、カンボジアは初めて「情報ネットワーク施工」職種に参加する。そこで、カンボジア国内競技大会では実施していない競技がいくつかあるため、本研修を通じて 3 校の指導員および代表選手に対して未導入の競技にかかる技術指導を行った。具体的には、光スピード競技、Wi-Fi 競技の新規導入および光課題においてドーム型クロージャの施工、M2 の LAN 課題における 110 パネルの施工の技術指導を行った。また、新規導入した光スピード競技および Wi-Fi 競技においては今後カンボジア国内競技大会で実施できるよう、カンボジアの実情に沿った課題開発、資材の提供、技術指導および評価法等の技術支援を併せて行った。

4. アンケート結果

◆受講者 10 名 (回答者 10 名、学生競技者含む) (※5 段階評価)

満足度： 5：大変満足＝8 人 4：満足＝2 人

役立ち度： 5：大変役立つ＝10 人

継続期待度： 5：是非とも継続すべき＝6 人 4：継続すべき＝3 人 3：どちらとも言えない＝1 人

習得度 5：大変そう思う＝6 人 4：そう思う＝4 人

【改善点・提案】

・メタルや光ケーブル等の部材の供給を、もっと支援してほしい。

- ・研修期間を延ばしてほしい。(2)
- ・本職種の評価者講習を実施してほしい。(2)
- ・本職種の他の技能についても研修を実施してほしい。

【意見・感想・実施希望】

- ・IoT (2)
- ・産業用制御システム (2)
- ・メカトロニクス
- ・配管
- ・PLC システム
- ・自動生産ライン
- ・電気工学
- ・モーター制御
- ・CNC 加工
- ・情報ネットワーク施工
- ・国内及び海外の民間企業の要求に適した能力を、技術系の学生と先生方に与えていただいたことに感謝している。
- ・新しい技能を学ぶことが出来た。

◆現地責任者 3 名（回答者 3 名）（※5 段階評価）

継続期待度： 5：是非とも継続すべき＝1 人 4：継続すべき＝2 人

【改善点・提案】

- ・研修に使用する他の教材（各機材の使用要領など）の追加をお願いしたい。

【意見・感想・実施希望】

- ・メカトロニクス
- ・IoT
- ・モーター制御